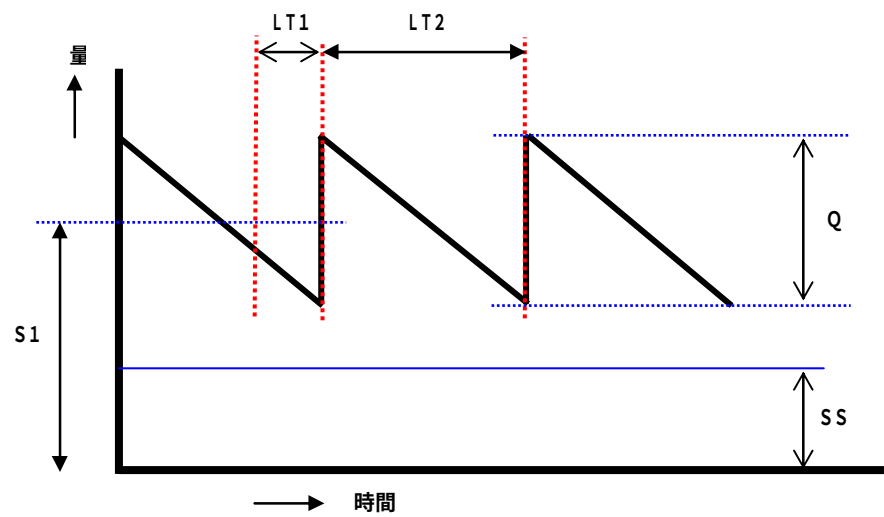


理論基準在庫の設定方法



適正在庫設定フォーマット

品名	月次出荷量												平均	標準偏差	生産リードタイム	発注サイクル	安全係数	安全在庫	生産ロットサイズ	理論基準在庫	実在庫
	2006										2007										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									

$$SS = K \times \sqrt{LT1 + LT2} \times \sigma$$
$$S1 = Q / 2 + SS$$

許容欠品率	%	1.0	2.0	2.5	3.0	5.0	10.0	20.0	30.0
サービス率	%	99.0	98.0	97.5	97.0	95.0	90.0	80.0	70.0
安全係数	K	2.33	2.06	1.96	1.89	1.65	1.29	0.85	0.53

理論基準在庫設定時の留意点

1. 時間の単位を合わせること

ex. 出荷量データが月次平均値であれば

LT1は1日であれば1 / 30 = 0.03月として計算する

LT2は2週間に1回であれば14 / 30 = 0.47月として計算する

2. 安全係数の考え方

①欠品許容率(欠品しても再生産か納期を遅らせることにより許される欠品率)を前提に

安全係数Kを設定する。

②通常の管理された状態及び残業等により対応できる数値として許容欠品率は5~10%

③安全係数を何通りか設定してS1を計算し、総合判断して最終的にKを定める。

